

平成 31 年度

学生募集要項

一般入試



公立大学法人

三重県立看護大学

インターネット出願について

出願の方法は全ての入試区分においてインターネット出願のみです。

三重県立看護大学では、国公立大学でいち早くインターネット出願を取り入れ、平成 25 年度入学者選抜試験から、特別入試について全面移行し、平成 28 年度入学者選抜試験から、全ての入試区分においてインターネット出願に移行しました。

インターネット出願では、インターネットに接続したパソコンを利用して出願が出来ることから出願書類を取り寄せる必要がないこと、システムの自動チェックで入力漏れ・ミスが防止されること、インターネット上で出願内容の確認が出来ることなど、インターネット出願の利便性が評価を得ています。

また、入学検定料は銀行 A T M やコンビニエンスストアなど多様な方法から選択して支払うことができ、手数料は大学が負担しています。

インターネット出願の方法については、大学ホームページでご確認ください。

なお、インターネット環境がない志願者の方は、下記の問い合わせ先まで、出願期限に余裕をもってご相談ください。

問い合わせ先

三重県立看護大学

事務局教務学生課

電話：059-233-5602

教育理念

崇高な人間性と幅広い視野を基盤に、先進的な知識と技術を教授することにより、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々の生涯を通じての看護ニーズに応え得る能力を養います。これとともに看護実践に関する総合的な能力を養い、もって社会の幅広い分野において、人々の保健・医療・福祉の向上に寄与する人材育成を目指します。

さらに、看護学の進歩と独自の学問体系の確立に寄与できる将来の看護教育者及び研究者を育成します。

教育目標

1. 生命の尊厳に基づく倫理観と柔軟な思考力を備え、人間を全人的に理解し、行動できる能力を養います。
2. 看護の専門職に必要な知識・技術を教授し、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々の生涯を通じての看護ニーズに対応し得る能力を養います。
3. 保健・医療・福祉等の分野において、他職種の人々と連携し、看護をより有効的に機能させ、地域社会の保健医療ニーズに適切に対応できる能力を養います。
4. 地域の生活文化・歴史等を理解し、地域特性に応じた看護実践を展開できる能力を養います。
5. 自己啓発能力と研究的態度を身に付け、看護学を体系化し発展させる能力を養います。
6. 国際・異文化理解とコミュニケーションの能力を身に付け、国際的視野をもって活動できる能力を養います。

アドミッション・ポリシー(入学受入れの方針)

本学では、地域に根差した看護専門職者を養成する大学として、高等学校での教育段階までに次のような資質を身につけた学生を求めます。

1. 看護専門職者として活躍するために、社会に貢献したいという強い意思を持ち、日頃から人々の営みや社会の動き、さらにはそれらの背景に関心を寄せ、理解を深めようと努めていること。
2. 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につけるために、基礎的な学力を偏ることなく幅広く身につけていること。特に生命科学の基礎となる生物、化学については、基礎的な知識にとどまらず身につけておくことが望ましい。
3. 身につけた知識を基盤に、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につけるために、日々の生活や学習の中で、自らの考えをまとめられ、的確に判断して行動できるとともに、自らの言葉で具体的に説明できること。
4. 看護専門職者としての役割を果たすためのコミュニケーション能力を身につけるため、日々の生活の中で積極的に周囲の人との交流を持ち、多様な人々とともに協働して学ぶことができる。
5. 現代社会の多様性を尊重し、看護専門職者となるにふさわしい倫理観と社会的マナーを身につけているとともに、日々の生活の中で自律心を持って主体的に行動でき、自己研鑽に努める習慣があること。
6. 本学の卒業生に対しては、三重県内の保健・医療・福祉分野において指導的な立場での活躍が期待されている。そのため、本学が行っている高大接続事業に参加し、地域の医療に貢献する意思を強く持ち、高校生活を通して学級活動や課外活動などでリーダーシップを身につけ、活躍していることが望ましい。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

教育課程は、学位授与方針に示した能力を修得できるように、高い倫理観や豊かな人間性を育む「教養・基礎科目群」、保健・医療・福祉に関する幅広い知識を得る「専門支持科目群」、様々な看護へのニーズに応え得る専門性を育成する「専門科目群」、看護専門職者としての資質を高める「総合科目群」で構成し、以下の内容の科目により編成する。

また、教育課程の実施にあたっては、学生の主体的な学習を促す教育方法を導入し、そのための環境づくりを行う。さらに、学習成果については、学位授与方針に基づいた各授業科目の到達目標や達成度を明確に提示したうえで成績評価を行い、学生自身においてもその時々々の学修の達成状況を確認できる仕組みを積極的に取り入れる。

- A 人々の生命と人間としての尊厳及び権利を尊重し、共感的に関わる姿勢を身につける科目
- B 多様な考え方や様々な背景を持つ人々の特徴を理解するための、幅広い教養を身につける科目
- C その時代の社会情勢や、人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける科目
- D 様々な職種との連携において、看護専門職としての役割を果たすためのコミュニケーション能力を身につける科目
- E 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける科目
- F 人々の健康的な生活を支援するために、必要な情報を様々な方法により収集する技能を身につける科目
- G 身につけた知識を基盤に、収集した情報を科学的・論理的に分析し、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につける科目
- H 人々の健康に関する課題の解決に向けて、安心・安全・安楽・自立を基本とした看護を実践する技能を身につける科目
- I 自己の課題に対して研鑽する態度を身につける科目

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

看護専門職者として人々の生涯を通じての看護のニーズに応え得るために、以下にあげる能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に、学士(看護学)の学位を授与する。

- A 人々の生命と人間としての尊厳及び権利を尊重し、共感的に関わる姿勢を身につけている。(姿勢・態度)
- B 多様な考え方や様々な背景を持つ人々の特徴を理解するための、幅広い教養を身につけている。(知識・理解)
- C その時代の社会情勢や、人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につけている。(興味・関心・意欲)
- D 様々な職種との連携において、看護専門職としての役割を果たすためのコミュニケーション能力を身につけている。(技能・表現)
- E 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につけている。(知識・理解)
- F 人々の健康的な生活を支援するために、必要な情報を様々な方法により収集する技能を身につけている(技能・表現)
- G 身につけた知識を基盤に、収集した情報を科学的・論理的に分析し、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につけている。(思考・判断)
- H 人々の健康に関する課題の解決に向けて、安心・安全・安楽・自立を基本とした看護を実践する技能を身につけている。(技能・表現)
- I 自己の課題に対して研鑽する態度を身につけている。(姿勢・態度)

目 次

1	一般入試	1
1	募集人員	1
2	出願資格・要件	1
3	出願期間	2
4	出願方法	2
5	書類提出先	6
6	受験票について	6
7	出願上の注意事項	6
8	障がい等のある入学志願者との事前相談	7
9	選抜方法等	7
	平成31年度三重県立看護大学一般入試の実施教科・科目等について	9
10	合格発表	10
11	留意事項	10
2	入学手続、初年度納付金	11
1	入学手続	11
2	初年度納付金	12
3	その他	13
1	個人情報の取扱いについて	13
2	個人別評価の提供	13
	試験場・合格発表場所・入学手続場所案内図	14

注意事項

- この募集要項には、出願から入学までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えることがないようによく読んでください。
- 試験当日には、試験場やその周辺で、合格電報の勧誘や物品の販売等を行っていることがありますが、これらの行為は本学とは関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。そのような事故が生じても、本学は一切責任を負いません。
- 問い合わせ等は、次のところに、土曜日、日曜日、祝日を除く9時から17時まで（ただし、12時から13時までを除く）の間に行ってください。

〒514-0116

三重県津市夢が丘1丁目1番地1

三重県立看護大学 教務学生課

電話 059-233-5602

「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

1 一般入試

1 募集人員

前期日程：一般枠 45 名（帰国子女入試、社会人入試の若干名を含む。）

地域枠 5 名（※）

（※）地域枠とは、三重県の保健医療を担う人材の確保を目的に設定するものです。

後期日程：10 名

2 出願資格・要件

I 前期日程一般枠及び後期日程

次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成 30 年度大学入試センター試験において、本学が指定した教科・科目（※）を受験した者としてします。

（※）9 ページ「平成 31 年度三重県立看護大学一般入試の実施教科・科目等について」を参照してください。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成 31 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 31 年 3 月修了見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び平成 31 年 3 月までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 31 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成 31 年 3 月までに合格見込みの者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 前各号に定めるもののほか、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

II 前期日程地域枠

次の①、②のいずれかに該当し、かつ、平成 31 年 3 月に高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業見込みの者で、平成 31 年度大学入試センター試験において、本学が指定した教科・科目（※）を受験した者としてします。

（※）9 ページ「平成 31 年度三重県立看護大学一般入試の実施教科・科目等について」を参照してください。

- ① 三重県内の高等学校に在学する者

- ② 平成30年4月1日以前から引き続き三重県内に住所を有し、三重県外の高等学校に通学している者

一般枠と地域枠は併願ができます。その場合は、一般枠での合格が優先されます。ただし、地域枠のみに出願はできません。

3 出願期間

「インターネット出願」登録後、郵送又は直接持参により提出する書類がありますので注意してください。

(1) 「インターネット出願」登録期間	平成31年1月28日(月)～ 平成31年2月6日(水)23:59まで
(2) 入学検定料支払期限	平成31年2月7日(木)
(3) 「インターネット出願」登録後の書類提出期限(※)	平成31年2月7日(木)消印有効

(※)・郵送による書類提出の場合、平成31年2月7日(木)消印有効とします(書類提出期限までの発信郵便局の消印のあるものに限り受付します。)

- ・直接持参による書類提出の場合の受付時間は、平日の9時から17時までです。(土曜日、日曜日、祝日は受付しません。)

4 出願方法

- (1) インターネットを利用した出願のみとします。

「インターネット出願」登録後、入学検定料の支払い及び書類の提出が必要となります。必ず入学検定料を支払った後、書類を期限までに「書留速達郵便」又は「直接持参」により提出してください。

- (2) 志願者は、3ページ【出願の流れ】に記載の手順に従って「インターネット出願」登録後、4ページの【提出書類】に記載の書類を任意の封筒(角形2号(240mm×332mm、A4用紙が入る大きさ))に入れ、必要事項を記入した宛名ラベル(インターネット出願画面から印刷)を封筒の表面に貼付して、「書留速達郵便」又は「直接持参」により三重県立看護大学へ提出してください。

【出願の流れ】

(1) 三重県立看護大学ホームページへアクセス

三重県立看護大学ホームページ <http://www.mcn.ac.jp/>

※携帯電話による「インターネット出願」はできません。

(2) 「インターネット出願」登録

アクセス後、画面右端の「インターネット出願」のリンクをクリックし、ガイダンス画面に掲載されている手順や注意事項を必ず確認してください。その後、手順に沿って個人情報等の登録を行ってください。

(3) 入学検定料支払方法の確認

5 ページに記載の【入学検定料及び支払方法】を確認してください。

(4) 登録完了・登録確認票の印刷

登録が完了すると、登録完了画面が表示されるので、「登録確認票」を印刷します。(本人控え)

※登録が完了すると、登録したメールアドレスに「登録完了メール」が届きます。

(5) 入学検定料の支払い

登録完了画面内に表示される「検定料のお支払い」の URL サイトにて支払方法を選択し、入学検定料をお支払いください。

※入学検定料の入金が確認されると、登録したメールアドレスに「入金確認メール」が届きます。

※期限内に入学検定料を入金しても「入金確認メール」が届かない場合は、「インターネット出願」の「出願確認」

(6) 提出書類チェックシート等の印刷

「インターネット出願」の「出願確認」画面から氏名(フリガナ)、生年月日、整理番号(「登録完了メール」に記載)を入力して表示された画面から提出書類チェックシート、写真票・受験票、宛名ラベルを印刷してください。

(7) 書類の提出

4 ページに記載の【提出書類】を任意の封筒(角形 2 号(240mm×332mm、A4用紙が入る大きさ))に入れ、必要事項を記入した宛名ラベル(⑥で印刷)を封筒の表面に貼付して、書留速達郵便又は直接持参により提出してください。

(8) 出願完了後

受験票(⑥で印刷)は、所定の写真を貼付し、試験日まで大切に保管し、当日忘れずに持参してください。

受験上の注意事項を試験日の約 1 週間前に本学ホームページに掲載しますので、必ず確認してください。

【提出書類】

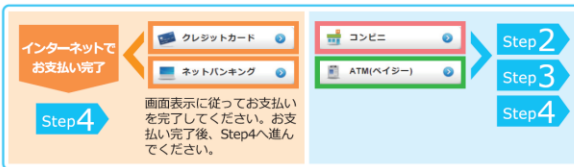
提出書類	作成方法
提出書類 チェックシート	「インターネット出願」の「出願確認」画面から印刷してください。所定欄に各日程に応じた「(前または後)平成31センター試験成績請求票」を貼付してください。また、提出書類がそろっているか、提出書類チェック欄で確認をしてください。
写真票	「インターネット出願」の「出願確認」画面から印刷してください。写真票の部分を切り取り、提出してください。また、写真貼付欄に写真(受験票と同じもの)(縦4cm×横3cm(上半身正面、無帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの。白黒、カラーどちらでも可)の裏面に氏名、生年月日を記入)を剥がれないよう全面的りづけしてください。
調査書等	<p>(1) 出身高等学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>(2) 高等学校卒業程度認定試験(「大学入学資格検定」を含む。)合格者は、その合格成績証明書を提出してください。なお、この合格者で高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の調査書を併せて提出してください。</p> <p>(3) 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>(4) 外国において、学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものは、当該課程を修了したことを証明する書類及び最終学校の成績証明書等を提出してください。</p> <p>(5) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書を提出してください。</p> <p>(6) 国際バカロレア資格取得者については、その資格証書の写しと国際バカロレア最終試験科目6科目の成績評価証明書を提出してください。</p> <p>(7) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格取得者については、一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。</p> <p>(8) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格取得者については、その資格証書の写し及びバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。</p> <p>※記録保存期間の経過、廃校・被災その他の理由により調査書が発行されない場合は、卒業証明書に加えて、成績証明書又は単位修得証明書等の成績を証明する書類、若しくは「発行できない旨の文書」を提出してください。</p>
地域枠出願書 (※前期日程地域枠に出願する場合のみ)	<p>前期日程地域枠に出願(一般枠と併願)する場合は、志願者本人が記述し、提出してください。</p> <p>※様式は、本学ホームページまたは「インターネット出願」ガイダンスの「募集要項」画面からダウンロードして使用してください。</p>
住民票抄本 (※前期日程地域枠に出願する場合のみ)	1ページの「2 出願資格・II 前期日程地域枠・要件②」により出願する場合は、志願者本人の「住民票抄本」を提出してください(志願者本人が三重県内の高等学校に在学している場合は提出不要です)。

【入学検定料及び支払方法】

入学検定料：17,000円

検定料支払い方法のご案内

Step 1 検定料の支払い方法を選択します。

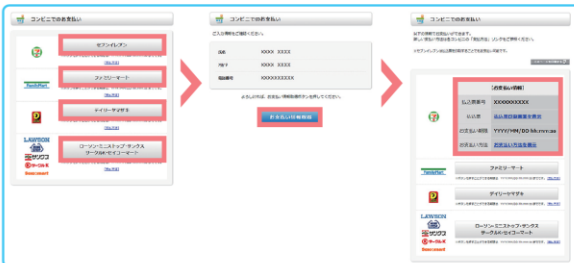


登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

- クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
- ネットバンキング
じぶん銀行、ジャパンネット銀行、住信SBIネット銀行、楽天銀行、三井住友銀行、セブン銀行の他にPay-easy対応の全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

Step 2 お支払い情報を確認します。

- コンビニ
コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。



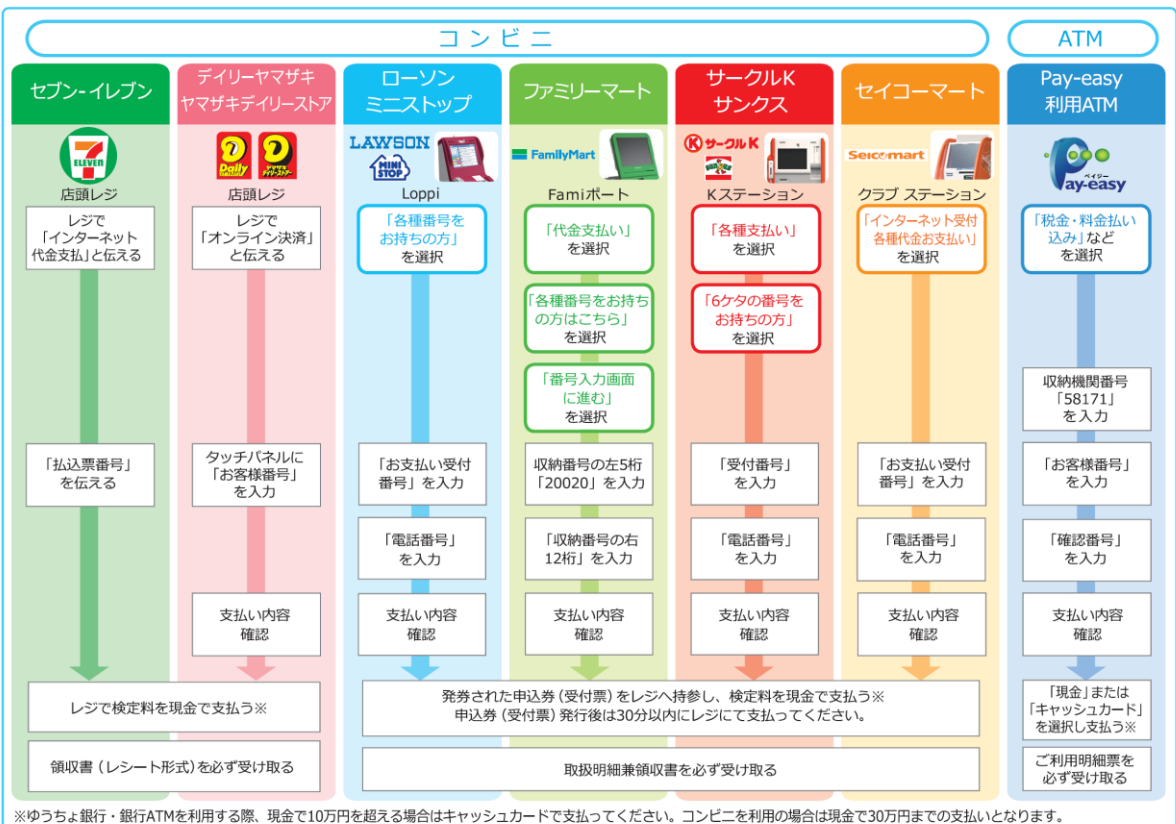
コンビニ・銀行ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。
お支払い情報は、お支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

- ATM (ペイジー)
画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。



Step 3 選択した支払い方法で検定料を支払います。

Step2で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ(レジ、設置端末)・銀行ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。



Step 4 必要書類を大学へ郵送し、出願を完了させます。

必要書類を準備し大学へ郵送し、出願を完了させてください。
詳細はガイダンスや募集要項等をご確認ください。

※決済手数料はかかりません。

※必要書類は直接持参により提出することもできます。

5 書類提出先

〒514-0116

三重県津市夢が丘1丁目1番地1

三重県立看護大学 教務学生課

電話 059-233-5602

6 受験票について

「インターネット出願」登録後、プリンターで印刷した受験票は、写真貼付欄に写真（写真票と同じもの）（縦4cm×横3cm（上半身正面、無帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したもの。白黒、カラーどちらでも可）の裏面に氏名、生年月日を記入）を剥がれないよう全面のりづけしてください。大学に送付する必要はありません。試験日まで大切に保管し、当日必ず持参してください。

7 出願上の注意事項 （10 ページの 11 留意事項 も参照してください。）

- (1) 「インターネット出願」登録を複数回行った場合は、入学検定料を支払った整理番号の出願内容が有効になります。
- (2) 「インターネット出願」を登録し、入学検定料を支払うと受験番号が付与されますが、提出された書類に不備があった場合等は受験できないことがあります。
- (3) 「インターネット出願」登録における氏名等の漢字入力は JIS 第 1、第 2 水準とします。（例：高→高など）
- (4) 必要書類が全てそろっていない場合には、書類の受理はできません。提出の際は十分確認してください。
- (5) 出願を受理した後は、出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、出願先まで連絡してください。
- (6) 外国語で書かれた書類については、日本語訳を添付してください。
- (7) 前期日程、後期日程のそれぞれに出願手続を行うことができます。
なお、「インターネット出願」登録時に前期日程、後期日程をまとめて出願した場合でも、書類は個々に作成して提出してください。
- (8) 平成 31 年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目を受験しているか、十分確認の上出願してください。
- (9) 一度受理をした出願書類及び入学検定料は、返還しません。

入学検定料の返還請求ができるのは、以下の場合のみです。

それ以外の場合は、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

返還請求の方法は、三重県立看護大学事務局教務学生課（電話：059-233-5602）にお問い合わせください。

ア 入学検定料を払い込んだが三重県立看護大学に出願しなかった（出願に伴う提出書類を三重県立看護大学に提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※プリンターをお持ちでない、印刷ができない等の場合には、三重県立看護大学教務学生課までご連絡ください。

8 障がい等のある入学志願者との事前相談

本学に出願を希望する者で、障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める障がいの程度）があり、受験及び修学において配慮を必要とする者は、平成30年12月14日（金）17時までに三重県立看護大学教務学生課へ相談してください。

なお、出願受付締切後の不慮の事故による負傷者等においても、配慮を必要とする者に該当する場合は、速やかに連絡してください。

9 選抜方法等

(1) 選抜方法

前期日程：調査書の審査、大学入試センター試験、本学が実施する個別学力検査及び面接の結果を総合して行います。

後期日程：調査書の審査、大学入試センター試験、本学が実施する面接の結果を総合して行います。

(2) 試験日・時間割

① 前期日程

試験日	教科等	時間割
平成31年2月25日（月）	個別学力検査（外国語）	9:00～10:00
	個別学力検査（国語、数学）	10:40～11:40
	面接	13:00～

② 後期日程

試験日	教科等	時間割
平成31年3月12日（火）	面接	9:00～

(3) 試験場（14ページ参照）

三重県津市夢が丘1丁目1番地1

三重県立看護大学

（注）受験者及び引率者用の駐車場は設けませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。

(4) 受験上の注意事項

- ① 試験場の案内・開場時刻については、本学ホームページ（<http://www.mcn.ac.jp/>）に試験日の約1週間前に掲載しますので確認してください。
- ② 試験に関する諸注意を行いますので、前期日程受験者は8時40分までに試験室に、後期日程受験者は8時40分までに面接控室に入室してください。
- ③ 前期日程受験者については、個別学力検査（外国語）開始後、20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- ④ 面接試験開始時刻に不在であった者は、欠席したものとし、入学者選抜の対象から除外します。
- ⑤ 個別学力検査（前期日程のみ）及び面接試験を受験しない者は、入学者選抜の対象から除外します。

- ⑥ 当日は、「本学受験票」「大学入試センター試験受験票」「HBの黒鉛筆又はシャープペンシル」「プラスチック製消しゴム」を必ず持参してください。
- ⑦ 前期日程の個別学力検査の際は、机の上に、「受験票」「HBの黒鉛筆又はシャープペンシル」「プラスチック製消しゴム」「鉛筆削り」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く。）」「眼鏡」以外の物は置かないでください。
- ⑧ 携帯電話や音の出る機器は、アラームの設定を解除し電源を切り、試験室（面接控室）において配付する封筒に入れ、かばん等に入れてください。
- ⑨ 当日、本学受験票を忘れた者は、速やかに受験票の再発行手続きを行ってください。また、「本学受験票」及び「大学入試センター試験受験票」は、入学手続きの際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ⑩ 試験場では監督者等の指示に従ってください。
- ⑪ 入室後は試験終了まで学外に出ることができませんので、昼食等は必要に応じて各自持参してください。
- ⑫ 受験者数によって、面接の終了時間が遅くなる場合があります。
- ⑬ 災害その他の事情により、所定の試験日程による試験実施が困難になった場合等は本学ホームページ (<http://www.mcn.ac.jp/>) でお知らせしますので、必ず確認してください。

平成 31 年度三重県立看護大学一般入試の実施教科・科目等について

学部・学科名 及び 入学定員等	区分	大学入試センター試験 の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								
		教科	科目名等	教科	出題範囲・科目名等	試験 区分	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	面接	配点 合計
看護学部 看護学科 定員100名 一般入試 前期日程: 一般枠45名 (帰国子女入 試、社会人入 試の若干名を 含む。) 地域枠5名 (注1) 後期日程:10 名	前期 日程	国語	国語(必須)	外国語(必須)	コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅰ 英語表現Ⅱ 国語総合 (古文・漢文を除く。)	センター 試験	100	*100	100	100	100			500
		地理 歴史	世界史A、世界史B、 日本史A、日本史B、 地理A、地理B	国語 } 1教科 選択	数学 } 数学Ⅰ、数学Ⅱ、 数学A、数学B (数Ⅰ・数Ⅱ・数A:全範囲) (数B:「数列」「ベクトル」)	個別 学力 検査 (注1) (注2)							※	200
		公民	現代社会、倫理、政治経済、 倫理・政治経済											
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Bから1											
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から1	その他	面接	計	100 *200	*100	100 *200	100	200	※	700			
外国語	英語(必須)	[5教科5科目]又は[5教科6科目]												
特別入試:40 名	後期 日程	国語	国語(必須)	その他	面接	センター 試験	(注3)	* (注3)	(注4)	(注4)	100			700
地理 歴史		世界史A、世界史B、 日本史A、日本史B、 地理A、地理B	個別 学力 検査										※	
公民		現代社会、倫理、政治経済、 倫理・政治経済												
数学		数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Bから1												
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から1	計	(注3)	* (注3)	(注4)	(注4)	100	※	700					
外国語	英語(必須)	[5教科5科目]又は[5教科6科目]												

＜大学入試センター試験の利用教科・科目名＞欄

- ・外国語の「英語」には、リスニングテストを含みます。
- ・指定した教科数・科目数を超えて受験した場合には、高得点の教科・科目の成績を利用します。
- ・平成 31 年度入学者選抜では、平成 31 年度大学入試センター試験の成績を利用します。
- ・平成 31 年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験しなかった場合は失格となり、個別学力検査等を受験できません。

＜大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等＞欄

- ・配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- ・(※)「面接」はABCの3段階評価を行い、その評価がCの場合は、総得点の如何にかかわらず不合格とします。
- ・(注1) 選択教科による不公平が生じないようにするため、得点調整を行う場合があります。
- ・(注2) 前期日程地域枠においては、大学入試センターに加え、個別学力検査3教科(外国語、国語、数学)のうち高得点の1教科の成績を利用します。
- ・(注3) 後期日程において、大学入試センター試験の国語、地理歴史、公民については、100点換算後、最高得点科目の教科を200点配点とし、残りの教科を100点配点とします。
- ・(注4) 後期日程において、大学入試センター試験の数学、理科の2教科については、最高得点科目の教科を200点配点とし、残りの教科を100点配点とします。

10 合格発表

(1) 発表日時

試験日程	日 時
前期日程	平成 31 年 3 月 7 日 (木) 13 時
後期日程	平成 31 年 3 月 20 日 (水) 13 時

(2) 発表方法

① 本学中庭掲示板（15 ページ参照）に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

電話等による問い合わせには応じません。

② 合格発表時刻の約 30 分後、本学ホームページ (<http://www.mcn.ac.jp/>) でも合格者の受験番号を掲載します。ただし、ホームページで提供する情報は参考情報です。合否確認は、本学中庭掲示板又は合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

(3) 追加合格

入学手続期間終了後、募集定員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。

追加合格者には、前期日程、後期日程とも平成 31 年 3 月 28 日 (木) 8 時以降、インターネット出願時に登録された「住所」又は「緊急連絡先」に電話により連絡します。

連絡不可能な場合は、追加合格の対象者となりませんので、この時間に連絡がとれるようにしてください。

なお、追加合格を行う場合のみ、本学ホームページ (<http://www.mcn.ac.jp/>) でお知らせします。

11 留意事項

- (1) 他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の推薦入試合格者は、その大学の定める推薦入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除いて、本学を受験する事はできません。
- (2) 本学の前期日程に出願した場合、他の国公立大学の前期日程との併願はできません。また、本学の後期日程に出願した場合、他の国公立大学の後期日程との併願はできません。
- (3) 本学の前期日程に合格し、平成 31 年 3 月 15 日 (金) までに入学手続きを行った者は、他の国公立大学の後期日程・公立大学中期日程を受験してもその合格者とはなりません。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (5) 入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

2 入学手続、初年度納付金

1 入学手続

(1) 入学手続期間

試験日程	期 間
前期日程	平成 31 年 3 月 8 日 (金) ~平成 31 年 3 月 15 日 (金) (必着)
後期日程	平成 31 年 3 月 22 日 (金) ~平成 31 年 3 月 27 日 (水) (必着)

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の際には、誓約書・保証書、写真（縦 4 c m×横 3 c m）、受験票等の書類及び入学金の納入が必要です。詳細は、合格通知書に同封される入学手続要項で確認してください。
- ② 手続書類の提出は、「書留速達郵便」又は「直接持参」により行ってください。直接持参の受付時間は、平日の 9 時から 17 時までとします（土曜日、日曜日、祝日は受付しません。）。
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後、入学許可書を送付します。

(3) 入学手続場所（15 ページ参照）

〒514-0116 三重県津市夢が丘 1 丁目 1 番地 1
三重県立看護大学 教務学生課
電話 059-233-5602

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類及び入学料が全てそろっていない場合には受付できませんので、書類提出の際には十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは、受付できません。郵送の場合には所要日数を十分考慮して発送してください。
- ③ 一度受付をした入学手続書類及び入学料は、返還しません。

2 初年度納付金

入学手続きの際は、下表の入学料を納付する必要があります。

区 分		金 額	備 考
入 学 料	三 重 県 内 者	188,000 円	次のいずれかに該当する者 ① 入学者本人が、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの 1 年間、継続して三重県内の市町に住民登録する見込の者 ② 入学者の 1 親等の親族又は配偶者が、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの 1 年間、継続して三重県内の市町に住民登録する見込の者 (①、②とも (注) 2 の確認書類を後日提出して頂きます。)
	そ の 他 の 者	376,000 円	上記以外の者
授 業 料		535,800 円 (年額)	入学後、前期 (6 月)、後期 (11 月) の 2 回に分けて徴収します。
その他経費			教科書代、実習衣代、後援会費、学生総合共済・学生賠償責任保険等の費用が別途必要となります。

(注) 1 入学料及び授業料は改定される場合があります。また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時からの新授業料が適用されます。

2 「三重県内者」に該当する場合、確認書類として①の該当者は入学者本人、②の該当者は入学者の 1 親等の親族又は配偶者の「住民票抄本」等（発行日が平成 31 年 4 月 1 日以降のもの）を平成 31 年 4 月に提出していただきます。

3 上表の入学料の三重県内者で、入学手続きの際に提出した申請書内容等に変更が生じ、三重県内者の要件を満たさなくなった場合は、188,000 円を追加徴収します。

3 その他

1 個人情報の取扱いについて

本学では入学者選抜等を通して大学が保有することになる個人情報は、「三重県個人情報保護条例」並びに「公立大学法人三重県立看護大学が保有する個人情報の保護等に関する規程」等により適正な管理を行います。

なお、本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については次の目的に利用します。

- (1) 入学者選抜（出願処理、試験実施、成績処理、合格発表・通知等）にかかる業務、入学手続きにかかる業務、入学者選抜方法の調査・研究等の入試事務及び付随する業務
- (2) 教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請等）、授業料等の収納事務及び付随する業務

2 個人別評価の提供

受験者本人の請求により選抜試験の個人別評価を提供します。

- (1) 提供する個人別評価の内容

大学入試センター試験成績の教科別得点、合計得点と順位、個別学力検査の得点（前期日程のみ）、面接の評価

- (2) 提供期間

平成 31 年 4 月 16 日（火）～平成 31 年 5 月 17 日（金）まで

（土曜日、日曜日及び本学の指定する日を除く 9 時から 17 時まで。郵送の場合は消印有効）

- (3) 申請に必要な書類

- ① 三重県立看護大学入学者選抜試験に係る個人別評価請求書
- ② 本学受験票
- ③ 大学入試センター試験受験票
- ④ 返信用封筒（個人別評価送付用）

（郵送で請求の場合、長形 3 号封筒に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、402 円分の切手を貼ってください（簡易書留郵便で送付します。））

（注）①の請求書の様式は、提供期間中、本学ホームページに掲載します。

直接来学して請求することも可能です。その場合、④は不要です。

- (4) 請求先

三重県津市夢が丘 1 丁目 1 番地 1

三重県立看護大学 教務学生課

電話 059-233-5602

試験場・合格発表場所・入学手続場所案内図

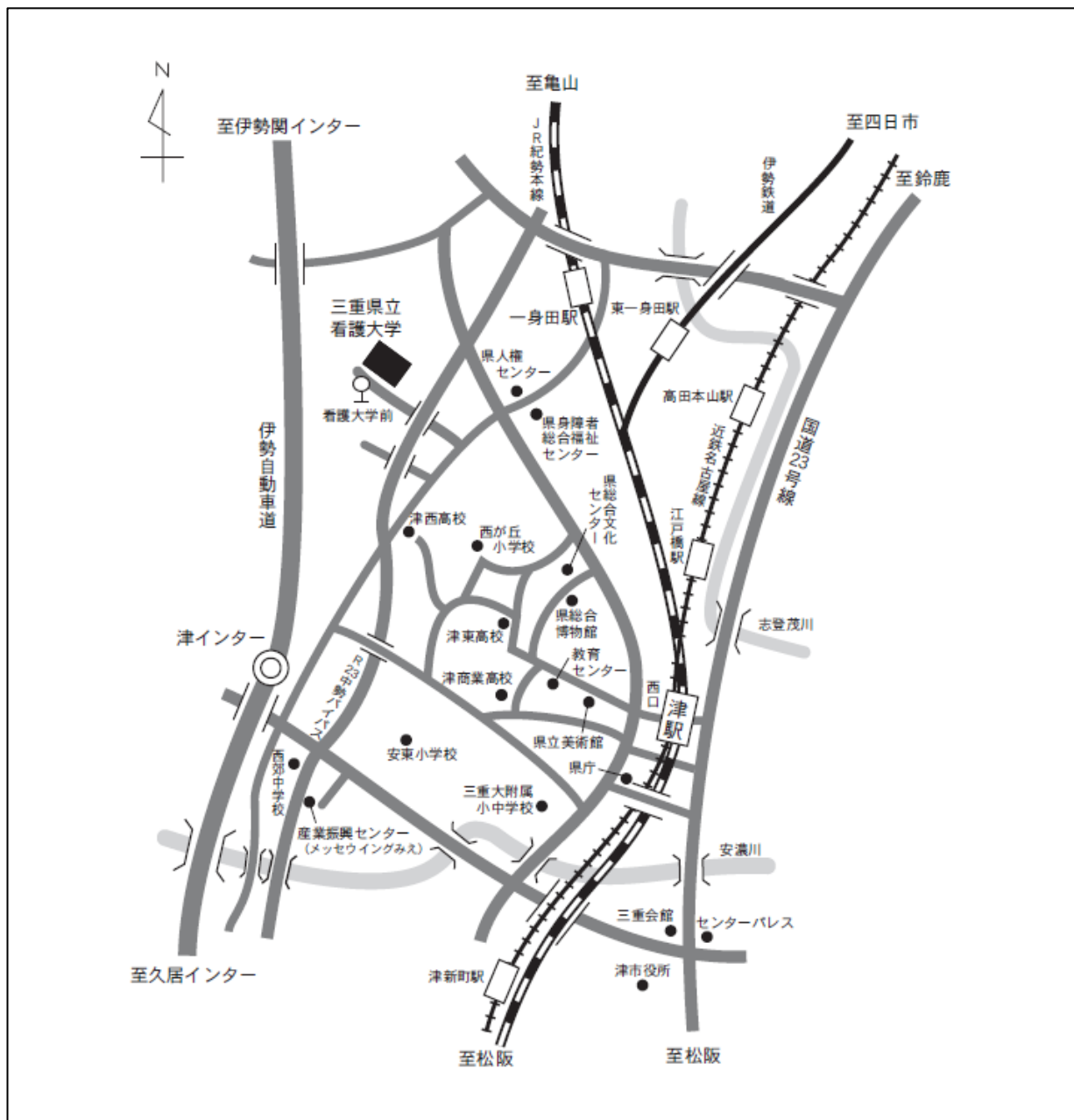
三重県立看護大学

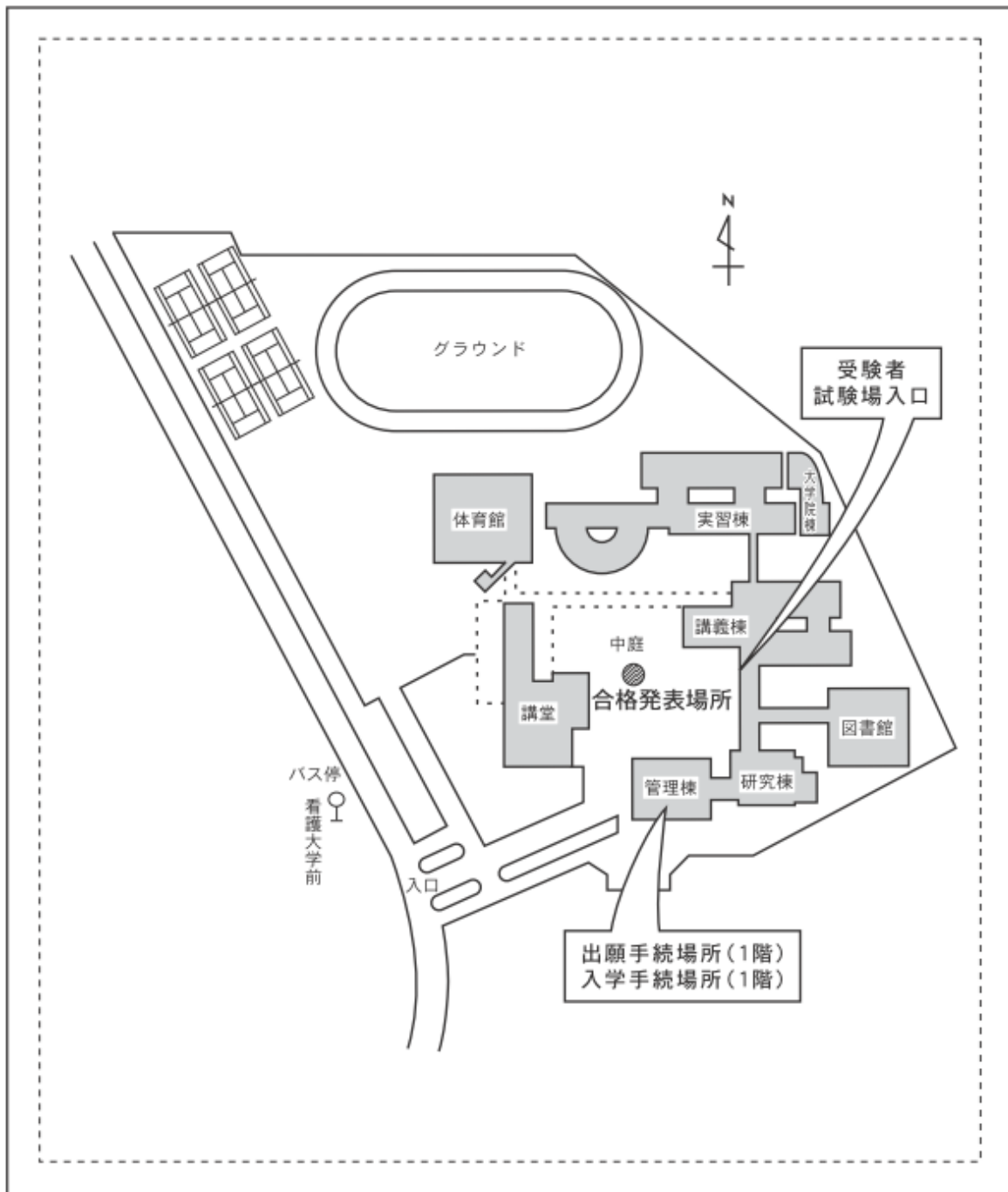
三重県津市夢が丘1丁目1番地1

[交通案内]

J R・近鉄 津駅西口（近鉄側）より三重交通バス

看護大学夢が丘線「看護大学前」バス停下車





公立大学法人
三重県立看護大学教務学生課
〒514-0116
三重県津市夢が丘1丁目1番地1
電話：059-233-5602

